

発行

株式会社 エスクリエイト

名古屋市中区錦一丁目4番16号 日銀前KDビル4階

TEL: 052-222-3600 FAX: 052-222-3699

URL: <http://www.screate-soft.co.jp/>

担当: コンサルタント 石垣 智博

tonohiro.ishigaki@screate-soft.co.jp

情報セキュリティマネジメントの取り組み

弊社では、平成18年7月に情報セキュリティマネジメント (ISMS) を導入し、平成19年11月に ISO27001 の認証を得ました。約4年10ヶ月運用してきたこととなります。また、昨年度の11月に1回目の更新を終えたところです。丁度、トラックを1周したところといえます。

◆マネジメントシステムを導入した感想

マネジメントシステム導入前後で客観的に見た感想を、少しばかり記そうと思います。内輪話でちょっと恥ずかしいですが・・・。

- ① 社内がさらにキレイになります。5Sを実践しないと、マネジメントシステムの認証が頂けないからです。
- ② 管理、権限、情報の状態、役割などが明確になります。
- ③ PDCA の実践を仕組みとして構築するため、必然的にPDCAを回す文化が醸成されます。
- ④ 「下手な事」が出来なくなりました (笑)。情報の取り扱いに関する抑制効果はかなりあります。
- ⑤ 何か「コト」が起こったら、すぐアクションできる状態になりました。傍観者が少ないということです。

また、開発業務においてお客様から『エスクリエイトさんなら情報の取り扱いについて説明しなくても大丈夫だね』と仰って頂いたこともあるようです。(嬉しいかぎりです)

さらなる安心感・信頼感を得られたと思います。「社内マネジメントにも目を向けている」会社だという印象を与えているのかなとも思います。

そのような良い成果は、弊社メンバの不断の努力の成果だと思います。社員が団結しないと、こういうマネジメントシステムの導入は難しいです。勿論、今後の課題もありますしPDCAも継続していく必要もありますが、見た目も、

セキュリティの意識も「変わった!」という実感の方が大きいです。

◆マネジメントシステム導入するという事

マネジメントシステムは強制力を与えることにはなりますが、現場での運用が「テキトー」になってしまうこともあります。そうすると「名ばかりマネジメントシステム」となってしまいます。以前、賞味期限切れ原材料使用問題があった食品加工工場が ISO9001 導入工場であった事は、記憶に新しいです。結局、意識して徹底しないとマネジメント導入の意味がないこととなります。

弊社では、教育・推進活動・内部監査などを通じてマネジメントシステムが定着してきました。結局のところ継続した努力が必要になるでしょう。

さらに、社員数が少ない時に導入すると浸透が早いと感じました。そう意味で、弊社は上手く導入出来たと実感しています。

◆マネジメントシステム導入の注意点

どうしても「ルール」が沢山出来きます。ルール守れないが状態多くなると、マネジメントシステムが崩壊してしまいます。運用とのバランスが大事でだと感じました。

そして、「ルール」に疑問を持つことも大事です。「ルール」をその時々状況に合わないと会社が硬直化します。進化の早いITの流れから遅れてしまいます。柔軟な対応ができるようにしておくことも必要です。

変化する業務内容と新たなセキュリティ上の脅威を勘案して、柔軟に対応していこうと考えています。



経営に役立つ WEB サイトのご紹介

『中小企業ビジネス支援サイト [J-NET21]』

『J-Net21 は中小企業基盤整備機構が運営する、中小企業のためのポータルサイト。公的機関の支援情報、経営に関する Q&A、数多くの企業事例を提供しながら、皆様の経営を全面的にサポートするサイトです。』(J-Net21 サイトより)

(URL <http://j-net21.smr.j.go.jp/>)

サイトの紹介にありますように、中小企業の経営に役立つ情報をてんこ盛りしたサイトです。経営・運営での情報収集でこのサイトも参照してはいいかげでしょうか。

J-Net21 の数あるコンテンツの中で筆者が個人的にお勧めするコンテンツを紹介いたします。

- ① 『資金調達ナビ』『支援情報ヘッドライン』
融資関連情報、助成制度(助成金)などの情報が検索できます。また更新も早いので、コンテンツとしての信頼度も高いと思います。「助成金を知らない」という声をよく聞きますので、是非検索してください。
- ② 『地域資源活用チャンネル』
地域資源活用支援事業のコーナーとなっております。都道府県の基本構想、マーケティングショップ「Rin」、地域資源活用事例などが紹介されています。色々なアイデアが満載されています。
- ③ 『製品・技術を開発する』
製品、技術関連のコラム、開発秘話、製品・技術などが紹介されています。更新頻度は多くないですが、「飲食品でヒット商品をつくる」のコーナーが面白いです。
- ④ 『中小企業診断士の広場』
知られているようで知られていない中小企業診断士。その診断士の活動・活躍が幅広く紹介されています。

「中小企業診断士って何」「中小企業診断士は何をしているのか?」という疑問がある方は是非ご覧ください。様々なシチュエーションで活躍している姿、診断士の熱意、研鑽に励む姿など掲載されています。

J-Net21 では、Q&A、農商工連携、最新ニュースなどの有益な情報が沢山ありますので、是非「J-Net21」サイトに訪問してください。

「本は考える為のサプリメント」その 2

「本は考える為のサプリメント」です。考える為の知識を本から学び、日々のビジネス活動で活かそうという企画です。

毎月お勧めの書籍を紹介します。ただし、筆者のお勧めなので、面白くなくてもご容赦を。

今回は、人間学を学ぶ月刊誌を紹介します。

「致知」(致知出版社)

この月刊誌は、人間の生き方の原則を紹介しています。毎月人生の達人の対談や連載などを楽しむ事ができます。残念ながら書店では手に入らないのですが、愛知県図書館 2F で読めます。(私は購読していますよ。) 手にとる価値は大いにあります。感銘を受ける掲載もありますし、書いてある内容に「フムフム」と納得できるものもあります。しかし、掲載されている表側ばかりではなく、裏側からも読むことも必要だと感じる部分もあり、とても読み応えのある 160 ページとなっています。

発表 「見える化」ソリューション

昨今、企業活動において「見える化」のニーズが高くなってきています。エスクリエイトでは「見える化」のニーズにお応えすべく、「見える化」ソリューションを開発しました。

「見える化」ソリューションは、業務・コスト・IT の並列分析を行い、それを「見える化」いたします。ただ単に業務の「見える化」とは違い、業務が IT・コストとどの様な関係にあるのかも合わせて「見える化」することが特徴です。総合的な問題抽出の下地ができます。

ご興味のある方、是非お問い合わせください。

(※「見える化」ソリューションはソフトウェアではございません)

編集後記



経営環境の不確定要素が増えています。例えるなら明治維新期に近い状態かもしれません。経営でも個人でも「坂の上の雲」を再度見直しをする必要があるかもしれませんね。(石)